

環境モデル都市アクションプランフォローアップについて

1 環境モデル都市について

「環境モデル都市」は、温室効果ガス排出量の大幅な削減など、低炭素社会の実現に向け、高い目標を掲げて先駆的な取組にチャレンジする都市・地域として国が選定するものであり、平成 20 年度に 13 都市、平成 24 年度に 7 都市、平成 25 年度に 3 都市の合計 23 都市が選定されている。

尼崎市は、平成 24 年度に環境モデル都市に応募し、市民、地元産業界と一体となり、環境と経済の両立を目指す、モデル性、実現性が高いと評価を受け、平成 25 年 3 月に選定されることとなった。

環境モデル都市に選定された自治体は、削減目標を達成するための具体的な取組計画（以下「アクションプラン」）を策定する必要がある。本市は平成 25 年度に第 1 次アクションプラン（H26～30 年の 5 カ年計画）を策定し、平成 26 年度からそれに基づいて取組を進めているところである。

2 フォローアップについて

環境モデル都市は、各年度におけるアクションプランの取組の進捗状況及び温室効果ガス排出量等を把握し、国に報告する必要がある。今年度は平成 28 年度の取組の進捗状況及び平成 27 年度の温室効果ガス排出量等について国に報告し、有識者のヒアリング等のチェックを受けることとなっている。（今年度は、平成 29 年 12 月 19 日にヒアリング予定。）

チェック後、報告書は、国（内閣府）のホームページで公表される予定である。

3 フォローアップ評価項目

フォローアップは、各年度におけるアクションプランの取組を、5 つの指標についてそれぞれ 5 段階で評価し、レーダーチャートで表示することとなっている。評価指標については、以下のとおりである。

<フォローアップ評価指標>

- アクションプラン取組の進捗状況
- 温室効果ガス削減・吸収量（H27 年度実績）
- 地域活力の創出
- 地域のアイデア・市民力
- 取組の普及・展開

以 上